

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和6年度第1回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	再生可能エネルギー導入促進事業	
補助事業者名	東海村	
補助事業の概要	本村が所管する公共施設における再生可能エネルギー導入について、エネルギーの構造高度化を図るため、再生可能エネルギー導入可能性調査、設計業務に基づき、役場本庁舎へ太陽光発電設備、産業・情報プラザへ太陽光発電設備及び蓄電設備の整備を実施した。	
総事業費	160,721,000円	
補助金充当額	153,284,556円	
事業終了時点で達成すべき成果目標【必須】 (提案書から転記)	令和4年度実施の再生可能エネルギー導入可能性調査、令和5年度実施の設備整備に係る設計業務に基づき、公共施設3施設へ太陽光発電設備等の整備(内、令和6年度2施設)を実施し、施設における再生可能エネルギー比率を向上させる。	
事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況【必須】	<p>○役場庁舎 老朽化した既設太陽光発電設備 30kW を更新するとともに、屋上部の未利用エリアに増設したことにより、総出力値 75kW を整備</p> <p>○産業・情報プラザ 太陽光発電設備 30kW を新設するとともに、蓄電設備 32kWh を整備</p> <p>上記により、整備計画した3施設のうち2施設に対しての整備を完了、再生可能エネルギー比率を向上させるとともに、災害時の活用等が強化され、地域における太陽光発電設備を始めとした、再生可能エネルギー導入の促進へと繋がる。</p>	
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標【任意】 (提案書から転記)		
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標の達成状況【任意】		
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ: 間接補助を行った場合は、間接補助先)	契約(間接補助)の目的	太陽光発電設備等整備工事
	契約の方法	一般競争入札
	契約の相手方(間接補助先)	イガラシ綜業株式会社

を記載)	契約金額（間接補助金額）	160,721,000 円
来年度以降の事業見通し	再生可能エネルギー導入可能性調査及び設計業務に基づき、残りの1施設である「総合福祉センター」へ太陽光発電設備 135kWを整備し、これを契機として普及啓発等の取り組みを展開することで、村内住宅での太陽光発電設備や蓄電設備の導入を促すとともに、地域におけるエネルギーの構造高度化に向けた理解促進を図る。	

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 事業終了時点で達成すべき成果目標の欄、事業終了後、後年度で達成すべき成果目標には、それぞれ、補助金応募申請書提出時に設定した、「①事業終了時点で達成すべき成果目標」、「②事業終了後、後年度で達成すべき成果目標」の記載を転記すること。
- 3 事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況、事業終了後、後年度で達成すべき成果目標の達成状況の記載については、それぞれに対応する形で、成果目標の達成状況及び達成状況についての評価を記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。